

多周波共用マイクロストリップアンテナ

【技術分野】

情報・通信

【特許番号/公開番号】

特許第 4238325 号

【利用分野・適用製品】

多周波共用マイクロストリップアンテナ (MSA)

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【可】

【事業化情報】

実施実績 【試作】 許諾実績 【無】

【目的】

製造が容易であり、また、薄型化が可能な多周波共用MSA(マイクロストリップアンテナ)を提供する。

【効果】

この多周波共用MSAは、複数の基板を組み合わせる必要が無いいため、製造が容易である。また、組み合わせ誤差が生じないため、高精度に製造することができる。さらに、一枚の基板で構成できるため、薄型化が可能である。

【技術概要】

菱形の外形を有する平面状の放射素子42と、この菱形の第1の鋭角と第2の鋭角とを結び対角線の延長線上にあって、第1の鋭角の近傍に位置する給電点46と、放射素子42と同一の平面上にあって、給電点46の位置を基点として、菱形の第1の鋭角を挟む二辺と平行にV字状に延びるスタブ43とを備え、放射素子42が、前記対角線の上に基点を有し、且つ、第1の鋭角の側を開いたV字状のV型スリット51、52、53を1または複数具備している。この多周波共用MSAは、給電用スタブ43が、菱形形状を有する放射素子42と同一平面上にあるため、一枚の基板で構成することができる。そのため、製造が容易であり、高精度に製造することができ、薄型化が可能である。

【特記事項・図面・その他】

【図 1】

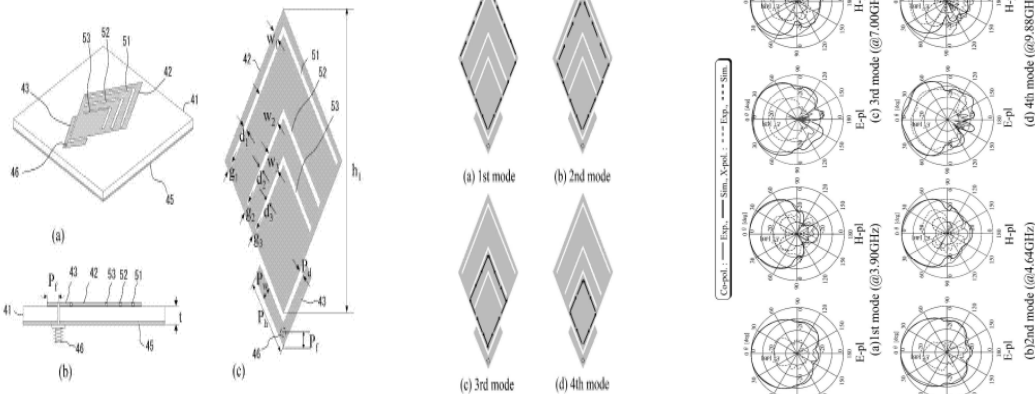


図1は、多周波共用MSAの構成を示す図であり、(a)は斜視図、(b)は断面図、(c)は放射素子及び給電スタブの拡大図である。図2は、この多周波共用MSAに形成される電流経路、図3は、この多周波共用MSAの放射パターンである。